

下関市指定管理候補者選定委員会（観光施設1）議事録
(要点)

日 時：令和7年10月30日（木）午後1時15分～午後2時30分

場 所：下関市役所西棟5階大会議室

出席委員：A委員、B委員、C委員、D委員、E委員 以上5名

その他出席者：事務局 下関市観光スポーツ文化部観光施設課職員 3名

次 第：1 開会

2 委嘱状交付

3 委員自己紹介

4 委員会及び委員の職務等、下関市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例及び同条例施行規則の説明

5 委員長選任

6 質問

7 審査（下関市ふれあい健康ランド）

（1）審査基準、配点・最低制限基準の決定

（2）募集内容・施設概要等仕様説明

（3）申込団体の申込資格の適否について報告

（4）プレゼンテーション

（5）ヒアリング

（6）採点

（7）集計結果発表

（8）決定

8 閉会

1 開会

開会のあいさつ

2 委嘱状交付

各委員に委嘱状交付

3 委員自己紹介

各委員の自己紹介

【事務局】

委員5名全員の出席により、下関市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則第9条第3項の規定によって、会議が成立していることを報告。

4 職務等、手続条例及び条例施行規則の説明

【事務局】

下関市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例及び手続条例規

則に規定された、委員会の設置目的や委員の任期等について説明。

－異議なし－

5 委員長選任

委員の互選により委員長を選任。

6 諮問

下関市長から当委員会に対し、指定管理候補者の選定に関する意見を諮問。

7 審査

【委員長】

議事録について正確性を確保するため、議事録署名人を指名。

－議事録署名人に指名された委員、承諾－

(1) 審査基準、配点・最低制限基準の決定

【事務局】

以下のとおり説明及び選定委員による審議を依頼。

- ・事務局（案）として、下関市指定管理者制度ガイドラインの指定管理候補者選定（審査）の基準・着眼点のモデル案を参考に作成。
- ・採点方式の100点満点とし、最低制限基準を平均60点以上とすること。
- ・採点方式により、各委員の採点の過半数が最低制限基準に達しており、かつ平均点が最低制限基準以上となった合計点数の高い団体を候補者として選定すること。

－異議なし－

(2) 募集内容、施設概要等仕様説明

【事務局】

募集内容、施設概要等仕様について説明。

(3) 応募団体の申込資格の適否について報告

【事務局】

事前に申込者の資格について提出書類を事務局で確認し、適合していることを報告。

(4) プレゼンテーション

－応募団体入室－

【応募団体】

運営コンセプト等について説明

(5) ヒアリング

【B委員】

情報発信について、SNS等の現状があまりうまく活用できていないと感じましたが、体制や方法等、今後どのように取り組んでいくのかを教えていただけたらと思います。

【応募団体】

我々が現在やっていることは、他にも運営を行っている施設でそれぞれ公式のSNSを立ち上げていますので、1つの投稿に対してそれぞれの施設でのフォロワーに向

て情報拡散をしていくことを地道に行っているところです。また、SNSの使用に関しては、グーグルマップやグーグルアカウントなど色々研修にも参加をし、今後力を入れていきたいというふうに思っております。

【E委員】

内日・員光線のサンデンの路線バスが廃止され、平日と土曜日は市の方で実証バスを運行しているなか、現在、ヘルシーランドでも交通手段を検討されているということですが、利用者の声というか需要はどのくらいあるものなのか、聞かせていただきたいと思います。

【応募団体】

市の実証バスの乗車人数を取っていますが、乗車される方がほとんどおらず、1日に1人から2人程度です。(独自案として)新下関駅までの送迎をするプランニングは持っております、今回の実証の結果によって、いつでも動ける準備をしています。

【E委員】

収穫体験及び農業体験の実施ということで地域との連携が不可欠であると思いますが、自分達で考えるメニューを地域と繋げるため、普段からの関係づくりをどのようにされているでしょうか。

【応募団体】

里山計画に係る地域の方々との関わりについては、地元自治会を含めたまちづくり協議会の方と一緒に地域を盛り上げていくことを行っています。また、地元の方をパート雇用するなどして知識もいただきながら、努力しているところです。

【E委員】

夏期のプール管理について、夏の利用者は小さなお子さんが多いと思いますが、十分に目が行き届くように工夫されていることを教えてください。

【応募団体】

監視員はプール全体を見渡せる位置に配置しており、お子さんが泳がれているプールを重点的に見てています。1人の保護者が複数のお子さんを連れてきた場合は安全を呼びかけるよう気を遣っています。また、パートで入られる方も心肺蘇生等の訓練を必ず受けてもらい、万全を期しています。

【A委員】

施設の利用は性質上小中高校生、それと高齢者の方をターゲットにされていると思いますが、利用者数の増加を狙うのであれば現役世代に訴求力があるイベントが必要かと思います。その点について何か考えがござりますか。

【応募団体】

現役世代といいますと基本的に私達が行っているのが里山計画です。比較的ファミリー層になってしまうのですが、里山計画の芋ほり体験や農業体験、竹の器づくり体験などを通じて初めてお風呂やプールもやっていることに気づき、利用者が増えていくという状況も感じています。

【C委員】

色々魅力あるプランが沢山ありますが、そういうお知らせをどのように流されていますか。

【応募団体】

市報に掲載することで市民の皆様の目に触れることができるということと、イベント開催のチラシ配布、公式の LINE アカウントでの発信や公式ホームページなどで月ごとの告知を流しています。

【D委員】

夏のプールについて、一昨年から昨年にかけて利用者数が3割ぐらい伸びていますが、今年はいかがですか。

【応募団体】

今年は1万2千人程度だったと思いますが、プールの利用者としてはある程度天井に近づいているように感じます。ただ、お客様からのニーズはいただいており周知力が足りていなかつたという反省点もあり、営業を延長すれば可能性はまだあると考えています。

【D委員】

健康増進のために送迎など行い高齢の方にも来ていただいてということですが、ランチの需要はどうですか。

【応募団体】

ご自分で食事を持って来られる方が増えています。あとは冷凍のものやカップラーメンなど日持ちのするものを用意して、ちょっと食事したいという要望に応える努力をしていきたいと思っています。

－ヒアリング終了（応募団体退室）－

(6) 採点

(7) 集計結果発表

【事務局】

各委員の採点は、75点、68点、67点、75点、74点で、すべての採点について最低制限基準に達している。合計359点、平均71.8点である。

(8) 決定

【委員長】

集計結果について、一般財団法人下関市公営施設管理公社を下関市ふれあい健康ランドの指定管理候補者に選定することに異議はないか。

－異議なし－

－異議なしのため、一般財団法人下関市公営施設管理公社を下関市ふれあい健康ランドの指定管理候補者に選定－

－審査終了－